

(様式6-2)

## 研究成果概要

所属学校名 玉城町立外城田小学校  
職・名前 教諭 世古口 静香

- 1 事業の名称 一般内地留学（人権）
- 2 留学先の名称 大阪教育大学
- 3 研究主題 多様性教育を用いた人権教育学習
- 4 研究成果の概要

学校現場で多くの子どもたちに出会い、幾度となく子どもたちの自尊感情の低さを感じてきた。何とか高めることはできないものかと日々取り組むものの、思うような成果は出てこなかった。また、その自尊感情の低さの原因を見つけることもできずにいた。

しかし、大阪教育大学に内地留学し、「多様性教育」というアメリカで生まれた学習プログラムを知り実際に体験していく中で、これは年齢を問わず、子どもたちにとっても有効な人権教育プログラムであると感じた。その大きな理由として、初めの段階で自分のことを理解し、受け止めていくという活動を繰り返し行い、自尊感情をできうる限り高めてから次のステップに進むという点がある。また、最終的にバイアス（差別）にどう立ち向かっていくのかというモデルが多く示されていることも、私にとっては大きな魅力であった。自分自身ができるだけ多く「多様性教育 学習プログラム」の体験をして、「有効である」という思いを強くした後、多様性教育の学習プログラムを実際に授業者として行える資格を得るために、2日間にわたる学習ガイドセミナーを受けた。

その後、実際に三重県内の2校の小学校の子どもたちを対象に実践授業を行わせていただいたのだが、地域も学年も違う子どもたちはおおむね同じような反応を見せ、自己開示を迫られる活動においても、自然に自分のくらしが出せた子どもが多くいた。その子どもたちの中には、これまで一度も友達にその事実を伝えていなかったのに、多様性教育の学習活動の中で初めて口にした子どもも数名いた。その姿に、多様性教育のもつ可能性をさらに感じる事ができた。

今後も、この「多様性教育 学習プログラム」についての研修を積み、多くの子ども達と取り組んでいきたいと考えている。